

まちづくり交付金都市再生整備計画（JR土山駅周辺地区）を策定しました

播磨町では、町の将来を担う重要施策の一つとして「JR土山駅周辺地区」のまちづくりに取り組んでおり、この地区を北の玄関口と位置付け「人が集まり、ふれあい、交流する場」とするため、これまで駅舎橋上化や駅前広場の整備などを進めてきました。

しかし、日本テルペンの工場跡地利用による新しい交流拠点づくりや、大中遺跡・緑道であいのみち・喜瀬川等の既存資源を活用した歩行者ネットワークの充実など、いくつかの課題も残されています。そこで町では国の「まちづくり交付金」制度を活用して、今後5年間で土山駅周辺の整備を行っていきます。



▲日本テルペン化学工場跡地



▼整備中の土山駅西自転車駐車場

まちづくり交付金とは

まちづくり交付金は、都市再生特別措置法に基づき市町村から提出のあった都市再生整備計画の事業に対して、国が費用の最大4割を交付する制度として平成16年度に創設されました。今年度は播磨町を含めて県下で16市町（28地区）の計画が国の承認を受け、この制度を活用してまちづくりを行っています。

まちづくり交付金は、都市再生のための新たな総合支援制度として、地域の特性を活かした創意工夫によるまちづくりを支援するもので、複数の事業の組み合わせによって短期間で一体的かつ集中的な整備による効果を得ようとするものです。

まちづくりの内容は

町では、まちづくり交付金都市再生整備計画に基づき、JR土山駅周辺地区のまちづくりテーマを「にぎわい・うるおい」と定め整備に取り



▲完成から20年近く経過した「であいのみち」

土山駅西自転車駐車場が11月1日(火)オープンします 使用申し込みのご案内

▶問い合わせ 健康安全グループ ☎0794(35)2363



無料自転車駐車場を閉鎖します。

有料の土山駅西自転車駐車場オープンに伴い、無料の仮設自転車駐車場は、10月31日(月)に、閉鎖します。

残された自転車などは撤去しますので、ご注意ください。

また、駅周辺の道路、広場などは自転車等放置禁止区域となっています。マナーを守って、必ず決められた自転車駐車場、預かり所などを利用してください。

※自転車等放置禁止区域に置かれた自転車などは、「播磨町自転車等の放置の防止に関する条例」により撤去します。



利用料金

1ヵ月定期	自転車	2,100円
	原付	3,650円
3ヵ月定期	自転車	5,600円
	原付	9,800円
一時使用	自転車	100円
	原付	270円

JR土山駅南口の西側に建設を進めていた「土山駅西自転車駐車場」(有料)がこのほど完成し、11月1日(火)にオープンします。

この自転車駐車場を使用できる種類と台数は、自転車440台、原動機付自転車32台で、定期使用(1ヵ月、3ヵ月)は、自転車で400台(一時使用40台) 原動機付自転車22台(一時使用10台)となっています。

土山駅西自転車駐車場の定期使用の申し込みを受け付けます

- ▼受付期間 10月24日(月)～28日(金)
- ▼受付時間 午後1時～8時
- ▼受付場所 JR土山駅南口西側管理事務所

※先着順で使用許可証を交付します。

▼ご持参いただくもの 印鑑、定期使用料。

※生活保護を受けている方、身体障害者手帳の交付を受けている方、学生の方は、一部使用料が割引されますので、身体障害者手帳、生徒手帳・学生証などの証明できる書類をご持参ください。